



3月の予定

【けやき】 2日(水) 職員会議 16日(水) 職員会議 (土曜活動は未定です)	【はるか】 2日(水) 全体会議 9日(水) B型会議 16日(水) 移行会議	【おおぼん】 9日(水)職員会議 23日(水)職員会議 おおぼん教室 毎週木曜日
【ふれんず】 4日(金)おやつ作り 10日(木)おやつ作り 16日(水)おやつ作り 22日(火)おやつ作り 誕生日会 日にち未定	【グループホーム】 空・太陽・地球 4日(金)合同会議 18日(金)メンバー会議 24日(木)避難訓練	【本部・公益事業】 子ども食堂：17日 夜間中学：未定

あとがき

今年度もなかなかコロナが落ち着かずあっという間に、残り1ヶ月となりました。次年度に向けてこの1ヶ月でしっかりと準備を行い、4月から良いスタートを切れるようにしていきたいです。まだまだコロナのなど不安なことが多くありますが、これからも法人全体や皆様と助け合い・協力する意識を強く持ち乗り越えていければと思います。今年度もつくばね通信をご覧頂き、ありがとうございました。どうぞ、今後ともよろしく願い致します。

(ふれんず 塚原)

約1年半の産休・育休を経て、法人本部に戻ってまいりました。復帰してみると、なんといいことでしょうか、事務室がきれいに整っています。パンパンだったファイルが事業所別・年代順に並び、ルーティン業務は曜日がきちんと決められ、ハード面もソフト面も整頓されていました。復帰した私の目標、それは「事務室を散らかさない」ことです。今まさに重なった資料ファイルに腕を置いてこの記事を書いています。退勤時に片付ければギリギリセーフですよ。

(法人本部 志小田)

1994年8月24日 第三種郵便物承認

2022年2月26日発行（毎月12回2・4・6・8の日） 通巻第5166号

川口市元郷1の10の13 頒価 50円 発行人 埼玉県障害者団体定期刊行物協会

～ そよ風のように街に出よう～

S S T L

つくばね通信



社会福祉法人つくばね会
 代表 千葉県我孫子市都部新田37-2

TEL 04-7187-1944

FAX 04-7187-1947

HP <http://tukubanekai.sakura.ne.jp/>

編集・発行：けやき社会センター・はるか

おおぼん・ふれんず

友人の誘いで三浦綾子原作の映画「われ弱ければ 矢嶋楯子伝」を観てきました。楯子（かじこ）は離婚後、猛勉強をし、41歳で初めて小学校の教員に、5年後、宣教師に見込まれその彼女が運営していた女学校の校長にスカウトされる。それが後の女子学院。校長になった時に「校則」を廃止。生徒に校則など無くても「自分で自分を治めなさい。」ときっぱり言います。「自分で治める。」いい言葉ですね、女子学院は今でも「自由な校風」で有名。ネットで調べたら現在、校則は4つだけありますが。更に生徒を信頼し試験の監督も辞めようと提案。スマホの彼女、聞いていますか？実は、私は学生の時、某予備校の試験監督のアルバイトをしたことがあります。試験の時間に数分遅れてきた生徒に、規則ですからダメですと試験会場に入れませんでした。それが何とも後味悪く、そのバイトは1日で辞めました。さて、楯子は校長の傍ら、「キリスト教婦人矯風会」を組織し、「一夫一婦制」「公娼制度廃止運動」等の女性の権利に尽力。主演が常盤貴子、監督が山田火砂子。このコンビは以前「筆子 その愛」と題し、日本で最も古い知的障害の施設「滝乃川学園」の創設者石井亮一とその妻筆子の物語を作ったコンビです。今回の映画も「滝乃川学園」が賛同後援。同じ社会福祉法人としてリスペクト。つくばね会も映画会を主催したことがあり、コロナ前にはそんな話題もありまして、具体的に職員から「この映画はどうですか？」と提案もありました。

映画のエンドロール、最後まで見ますか？私は気が短くせっかちなので映画が終わるとすぐに席を立っていました。しかし、次男坊がテレビ番組の制作を始め、エンドロールにその名前を見つけて、びっくり感激、今までの映画に対する思いを深く反省。そうですよね、映画は監督と俳優だけでなく様々な人が関わって初めて完成されるものですから。それからどんな映画もしっかりエンドロールを見、全部の人の思いを少しでも分かりたいと意識するようになりました。仮に「つくばね会」の映画を作成したらエンドロールに賛助会員の皆様の名前も載せたいな。今回のエンドロールでは友人の名を発見。そうか、制作段階から協力していたのですね。改めて脱帽。

(自分で治めたいが 未熟な 石橋)

1月15日 土曜日活動～外で体を動かそう！～

1月15日の土曜日活動は、近くの広場を借り切り、みんなで体を動かして遊びました。おおばんよりサッカーボールや野球ボール、ラケット、フリスビーなどを持っていき、広い敷地をいっぱい使って、打って、投げて…外は冷たい風が吹いていましたが、火照った身体にはちょうどいいくらいでした。そのあとはおおばんに戻り、3時のおやつ代わりに温かいぜんざいと、昆布茶を飲んでほっと一息。

変異株の影響で家にこもりがちな昨今ですが、だからこそストレス発散することは非常に大事だなと、利用者さんたちの表情を見てあらためて感じました。

おおばん 植原



土曜日活動報告（けやきパン班）



1月22日にパン班で土曜日活動に行ってきました。今回は、パンメンバーの希望通り、初詣といつもお世話になっている菊地さんのお店に行きました。

初詣は、稲敷市にある、『大杉神社』です。この神社は日本で唯一夢むすび神社と言われ、いろいろな夢祈願が出来ます。なんととってもすごいのはトイレです。ここのトイレは煌びやかな造りになっていて、必見！と聞いていたため、皆で祈願の前にトイレに行きました。昼食後は、今回のメインイベントである菊地さんのパン屋さんへ！皆楽しみにしていたので、菊池さんに会った瞬間は大興奮でした。パンの種類もたくさんあり、お土産でそれぞれ気になるパンを購入しました。どれも美味しかったです。感染対策に気を付けながらも1日楽しく過ごせました。



ヤングケアラー支援シンポジウムに参加しました

2022年1月23日 スターツおおたかの森ホールにて行われた『ヤングケアラー支援シンポジウム ヤングケアラーの心の声は届くのか』に参加してきました。これはケアラー支援ネットワーク協議会と一般社団法人日本ケアラー連盟が主催しているもので、近年社会問題にもなっているヤングケアラーの実態と、それを支援する具体的な取り組みについて講師の方がお話しくださいました。

ヤングケアラーとは、自身の年齢や成熟度に合わない重すぎる責任や作業を日常的に行わなければならない18歳未満の方とされています。子どもとして取り組むべき遊びや勉強に割く時間を家事や世話によって奪われてしまい、心身の健康や勉強に悪影響を及ぼしてしまうことが懸念されています。

ヤングケアラーが生まれてしまう原因に「家族の人手不足」が挙げられています。核家族化や母父子家庭の増加により家族の人数は減少傾向にある一方、少子高齢化や日本人の長寿命化により要介護人口は増加傾向にあります。

こうしたケアラーが抱える問題に行政として取り組むため、2020年3月に埼玉県で全国初のケアラー支援条例が施行されました。この条例では

- ①（ケアラーが）個人として尊重され、健康で文化的な生活ができるよう支援すること
- ② 多様な主体が連携を図りながら、ケアラーが孤立することがないように社会全体で支援すること
- ③ ヤングケアラーの支援は、適切な教育機会を確保し、心身の健やかな成長等が図られるようにすること

以上3点を基本理念として定め、ヤングケアラーを含めたケアラー全員の生存権を尊重し、社会全体で支援をしていくことが明記されています。

このシンポジウムでヤングケアラーの話を聞き、私は人ごととは思えませんでした。私は両親が小学生の時に離婚し、それ以降祖父母の元で暮らしていました。当時は幼いきょうだいもおり、もし支えてくれる祖父母がいなかったら、私もヤングケアラーとなって今とは違う人生を送っていたかもしれません。私には支えてくれた祖父母がいてくれたように、社会全体で支えていかなければ誰もが自分らしく生きていくことができないと強く思います。法人理念「共に生きる」にもあるように、社会全体が「共に生きる」ための仕組みが必要であると感じます。

（けやき 中林）

喫茶「ぷらっと」パンプレートご存知ですか？



昨年9月から毎週木曜日に限定5食でパンプレートを始めました。もちろん評判の良いけやきのパンを使用！内容は総菜パン、菓子パン、カンパーニュ(小)、クロワッサン、そしてサラダにスープ、更にドリンク付きで800円です。ホットコーヒーなら2杯も飲めます。お客様の中には、このお得なメニューに持ち帰り袋を利用し、パンをお土産として持ち帰られたり、「全部食べちゃった〜」と満腹笑顔でパンの美味しさを伝えてくださったりと、そんな温かいメニューになっています。

けやき社会センターの利用者さんが心を込めて作った手作りパンをぷらっとのメニューとして販売し、はるかやけやきの利用者さんがお客様に運び届ける。これからもパンの美味しさ、ぷらっとの居心地の良さを広めて行きたいと思えます。是非美味しいパンと温かい時間を過ごしにいらして下さい。

(ぷらっと 福島)

鬼は外！福は内！

2月3日(木)“節分の日”にふれんずでは豆まきをしました。鬼の壁面に向かい、「鬼は外！福は内！」と皆で壁に向かって豆を投げる様子が見られました。初めは「鬼」というワードを聞いただけで怖がって隠れる姿や、中々豆を投げる事が出来ない様子も見られましたが、皆で鬼に向かって投げることで怖さも無くなっていき、段々と豆を投げる事の楽しさに変わっていく様子が見られました。豆を投げ終えたので、豆まきを終わりにしようとするので大分楽しかったようで、投げ終えて落ちた豆を拾い、また豆まきを再開しようとする姿も見られました。

節分とは、新しい年を元気に過ごせるように願いを込める日であり、そのために、悪いことが起きないように、豆をまいて悪い鬼を追い払うという

意味が込められています。ふれんずでは、子どもたちが元気よく豆をまいてくれたので、今年の1年が皆様にとっても、とても良いものとなる事を願っております。

ふれんずのおやつ作りについてのお知らせです。コロナウイルスの影響により、中々おやつ作りを行えていなかった為、ワッフルやシュークリーム等の少し特別なおやつを提供をしています。また、3月には誕生日会があり今後も子ども達が楽しく過ごせるよう色んな企画を考えていきたいと思えます。



(ふれんず 松崎)



福祉に携わった理由

最初のきっかけは、中学生時代に私のクラスに知的障がいをもった同級生がいたことです。その方はとても明るく、電車や数字が大好きでした。同じクラスになったことがきっかけで関わる事が有りましたが、その方に話しかけられても私はどう関わればいいのか分からず、「うん」・「そうなんだ」くらいしか返す事ができませんでした。その方がつらい時も私はただただ見てることしかできなかったと思います。私はそれがきっかけで障がい者の方と関わりたい・どんな風に接すればいいか知りたかったです。

高校くらいから違うことにも興味をもち進路について迷っていました。高校の進路担当と相談し専門学校の担当の方と話す機会をもらい「もしよければ、この学校を受けてみない？」と言われ、江戸川学園おおたかの森専門学校(旧：江戸川大学総合福祉専門学校)を受験しました。

1週間の実習先は障がい児の入所施設で体験し、利用者の皆さんが私に元気をくれるくらい満面の笑顔で過ごし、とても素直だった事が印象に残りました。担当職員の方で休憩時間「ここは皆さんにとっての家だからこそ、私は皆さんの家を守りたい。」と話してくださり、その時私は「色々な障がいを持った方と関わり、その人と一緒に学び、笑顔を守る為に過ごしていきたい」と決心しました。

余談ですが、つくばね会に就職し、行事で千葉の運動会に参加した際、偶然にも中学時代の同級生が他の施設で参加していました。相手も私だと気づき嬉しそうに私の名前呼び、手を振ってくれました。今の仕事に導いてくれた同級生に感謝し、今後も利用者として笑って過ごしていきたいと思えます。

(おおばん 植木)

楓 近況報告

楓では移動支援事業を行っていて、利用者の皆さんの土日の余暇支援を中心に外出の支援を行っています。コロナ禍になる前は、スカイツリーや浅草・上野お台場・横浜・成田など県内外の観光地へ出かけたり、カラオケ・スポッチャ・映画など近隣施設で利用者の皆さんが楽しく余暇を過ごせるよう活動してきました。

現在はコロナ禍ということもあり県外への外出は控えています。また、長時間混雑した場所に行かないよう時間の制限を設けていたり、カラオケ・ボーリングなどは中止にし買い物の付き添いなどが中心になっています。昨年10月までは皆さんの楽しみの昼食も無しにしていたのですが、11月ごろから食事やカラオケ・ボーリング・映画に行くようになりました。ですがまたオミクロン株の流行で外出が難しくなっています。

早くコロナが収まって以前のように様々な場所へ出かけて皆さんが楽しんでいる姿を見られることを心待ちにしています。それまでは対策を考えながら少しずつ進んでいきたいと思えます。

(楓 進藤)

3月わいわい

好きなアニメ・マンガ・音楽



デジタスパーティ
アキコP
最上裕司

ゴースト
バスターズ
久保友和

名探偵コナン
ちびまる子ちゃん
田村朝明

ドイモ キヤロサカ
☆トラーエ
モーニツカ
PING
下 藤 裕 和

コスロコ
あかこ

根 岩 梨 世 理
たつたもへん

イケイケ!! ホラー48
いらっ!! ホラー2
瀧 祥 司

ホケエノ 藤 岡
コッココッコ

よあそび (あや)

コナコと 嵐 文子
きでもカラオケ100み
とりたいてお
伊丸 岡 希

プリキュアがいた
すきです。
宮田 雄 介

和片モンのた
かすきです
関 口 浩 三

